

こあら新聞

第34号

担当 吉田 真紀

咬み合わせの治療

こあら新聞31号では、咬み合わせについてお話させていただきました。

咬み合わせとは、上顎と下顎の歯の接触関係を言います。また、筋肉、顎関節さらには中枢神経が関与しますので、このうちどれか1つでも問題があれば咬み合わせに影響を及ぼしてしまいます。そして、何らかの原因で咬み合わせにずれが生じると、お口全体のバランスを崩し、知覚過敏や歯の動揺、歯周病、むし歯、顎関節症など色々な歯科疾患を引き起こす要因ともなります。さらに、顎のずれが顔の歪みや全身の歪みをも生んでしまうため、全身状態のバランスも崩してしまうのです。

さて、悪い咬み合わせとはどういう状態を言うのでしょうか？不正咬合とも言い、顎顔面、歯などが、何らかの原因でその形態と発育と機能に異常をきたし、その結果、正常な咬み合わせとして機能を果たせなくなってしまう状態を言います。

そこで今回は、その悪い咬み合わせにはどのような治療法が必要になるのかをお話したいと思います。

治療のポイント

まず、治療を行っていく上で重要な目標となるのが、安定した咬み合わせの位置と安定した顎の位置となります。

みなさんの多くは上下の歯が咬み合っている位置が安定した顎の位置だと思っっているようですが、実はそうとも言えないのです。安定した顎の位置を専門用語では中心位（ちゆうしんい）と呼び、上下の歯が咬み合う位置は中心咬合位（ちゆうしんこうごうい）と呼び、基準が違ふものなのです。

中心位とは、両側の顎の関節が無理なく安定する位置の事で、顎関節のみならず、筋肉にとっても負担の少ない状態を言います。また、中心咬合位とは、上下の歯が最も多くの面で安定した状態で咬んでいる下顎の位置の事を言います。

そのことから、中心咬合位を安定した咬み合わせと思っっている方は多いですが、歯並びが悪い場合や、歯周病やむし歯で適正な顎の位置では無い場合でも、その状態で咬んだ位置が中心咬合位となるのです。

そのため、安定した咬み合わせの位置は、咬み合わせた位置の中心咬合位ではなく、最も自然な状態での顎の関節の位置が基本となる中心位で決まる訳です。そして、咬み合わせに機能的に問題がない方は、中心位と中心咬合位はおおむね一致します。

また、咬み合う力や歯や歯を支えている骨の状態によっては、理想的ではなくても、臨床的に問題が起こらない場合は多分にあります。咬み合わせの問題により歯を喪失してしまい、根本から咬み合わせを構築していく際は、再び咬み合わせから問題が起こらないよう、咬み合う顎の位置を考えて、理想的な咬み合わせを念頭に置いて治療計画を立てる必要があります。

具体的には、入れ歯、ブリッジ、インプラント治療や矯正治療は咬み合わせのバランスを考慮した治療が必要です。主な方法は次の通りです。



咬合療法



★咬合調整・形態修正

悪い咬み合わせの原因となっている補綴部分（かぶせ物、ブリッジや入れ歯など）や修復部分（詰め物、充填物）や、天然の歯を削り、咬み合わせの修正と調整を行う。

★修復・補綴

悪い咬み合わせの原因となっている補綴部分のやり直しや、必要に応じて天然の歯を削り、かぶせ物や詰め物を行う。また、レジンという歯科材料を用いて、充填築盛する場合もあります。



★矯正

歯の位置や咬み合わせを改善する。みなさんは、見た目をきれいにすることが咬み合わせを良くすることだと思いませんか？しかし、必ずしも矯正治療を行ったからといって、咬み合わせが改善される訳ではなく、見た目重視の矯正治療は、逆に咬み合わせのバランスを悪くしてしまう場合もあるのです。

矯正治療を終えてしばらくすると、顎が痛い、疲れる、カクツとなる。また、肩こり、頭痛がひどくなったなど不調を訴える方もいらつしやいます。その原因としては、適正な顎の位置を考えずに矯正治療を行った場合に起こってしまうのです。そのため、自然に口を閉じている状態の時に関節や筋肉に無理な力がかからない楽な位置に顎があること。また、咬んだ時に、上下の歯がしっかりと咬み合える状態にあることがとても重要となるのです。

そのことから、顎に問題がある場合は、まずマウスピースを用いて、顎の動く位置やずれ、咬み合わせの適正な位置を確認、診査します。その上で、顎の位置が関節や筋肉に負担なく楽な状態に修正されてから、その安定した位置で矯正治療を行う必要があります。

★スタッフの広場

寒い日が続くと、ポカポカした陽射しが待ち遠しいです。早く冬眠から覚めて、活発に行動したいと思う今日今頃です。

今年はまた米沢の雪灯籠に行ってきました★ろうそくのほのかな明かりで照らされてとても綺麗でした！次は雪旅籠楽しみです！長澤

厳しい冬を乗り越えた今、わたくし、とても焦っております！何故なら、運動不足過ぎて体が重い...この春❀真剣に走ります！！吉田

2015年のおみくじは去年に引き続き大吉でした＼(^0^)/最近は三代目JSoulBrothersにはまっています(/ω＼)♥板坂

こあら先生より一言

以上のことから、咬み合わせの治療では、患者様それぞれの悪い咬み合わせとなった原因や、状態、症状をきちんと理解、診断したうえで1つもしくは複数の治療を行っていく必要があります。そして、きちんと咬め、咬み合わせのバランスを整うことにより、体全体の体調をも整えていけるのです。